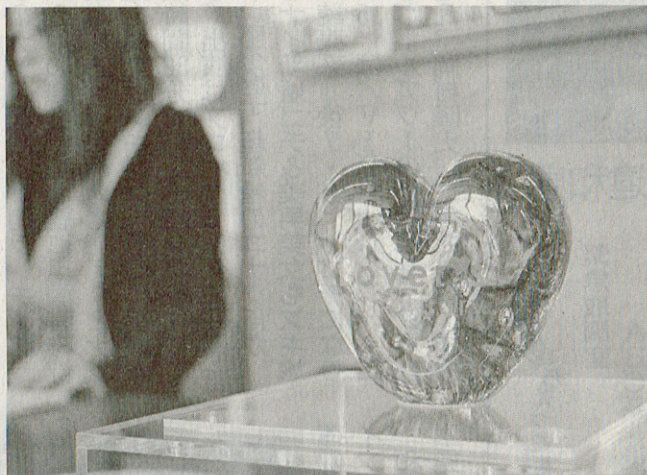


# ハートのガラス探してね

## 「恋人の聖地」に新名物

県内5カ所に登場



▲ ロマンチックなハートのガラス。尾道市の千光寺公園はピンク色

て探して見つけるワクワク感を楽しめる。

恋人の聖地は平成18年から始まったプロジェクトで現在、全国で125カ所が認定されている。県内では神石高原町、宮島の大聖院、不消霊火堂（廿日市市）、千光寺公園（尾道市）の3カ所。このほか、サテライトとして宮島ロープウエイ（廿日市市）、ガラスの里（広島市安佐北区）も登録されている。

「聖地を巡ってほしい」と他の県内聖地やサテライトに呼びかけて実現した。こぶし大ほどのハート形で、厚みのある置物を作った。5カ所それぞれの特徴に合わせてテーマと色を設定した。

霊火堂⇨消えない恋の火の「赤」▽宮島ロープウエイ⇨永遠の絆をイメージした「緑」▽神石高原町⇨良縁成就を願う「オレンジ」▽ガラスの里⇨透きとおる想いを示す「クリア」▽千光寺公園⇨桜色の想いを表した「ピンク」。

すべてのガラスの写真をそろえて、提示すると記念品のプレゼントもある。

神石高原町観光協会は「かわいいハート形は携帯電話などの待ち受けにもぴったり。見つけて楽しんでください」としている。

プロポーズにふさわしいロマンチックな名所としてNPO法人地域活性化支援センター（静岡市）が認定

する「恋人の聖地」で、県内5カ所に「ハートのガラス」が登場した。それぞれの設置場所は非公開。訪れ

は、神石高原町観光協会が